

日時・場所	令和5年5月1日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、布施政策調整部長、川尻総務部長、長尾市民部長、武内市民部政策監、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監、岡崎都市建設部長、西村環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

○先週から大型連休が始まり、市内各地でさまざまなイベントが開催されたようである。各部署で把握している行事、イベント等の情報は積極的に提供いただきたい。

2. 議題

【審議事項】

①野洲市教育研究所条例の一部を改正する条例について

市有財産を有効活用し、市役所庁舎内の会議室及び事務スペースを確保することを目的に、教育委員会の部署を人権センター2階へ移転するため、所要の改正を行う。

（審議結果）異議はなかったため付議内容で議会へ提案

【報告事項】

②公共施設予約システムの導入について

公共施設の利用者の利便性向上と各施設における事務の効率化並びに感染症予防対策を図ることを目的として、公募型プロポーザルにより公共施設予約システムの導入を行う。

→学校の施設開放について、現在、スポ少など社会教育団体の利用は一般利用より先行して申込できるとい運用をされているが、これは継続されるのか。

→これまで通りの運用で考えている。

→システムの導入は決まっているが、詳細に関して、利用者への説明の内容、タイミング等は統一しておくこと。（市長）

→個々の運用については、今後十分協議していく。

→予算規模、ランニングコストはどれくらいか。

→導入費用が440万円、ランニングコストは、どの業者のシステムを導入するかで変わるが、300万円前後を想定している。

→キャッシュレス決済は想定されていないのか。

→手数料が多額になることから、システム導入後、市民ニーズや財政状況を考えながら慎重に検討していく。

→仕様書の内容等は我々に共有されないのか。

→仕様書の内容については、対象となる施設の所管課と協議して作成している。それぞれの要望等聞き取りながら、必須項目、任意項目等を整理している。また、減免の手続きなど細部については、引き続き所管課と詰めていく。

③令和6年4月1日付け 市職員採用について

令和6年4月1日付け市職員採用について、募集職種、採用予定人数、スケジュール等の概要について報告する。

→新卒と社会人の枠を分けて採用する予定は。

→枠を設ける予定はない。

→災害時の対応等を考えると、近隣に居住している職員が一定数いた方が良い。募集の際、そういったことも考慮願いたい。

→課題として認識している。

→保健師の採用は今年度ないのか。

→令和5年4月1日付で2名採用したため、予定はない。

→少子高齢化が進む中、子育てや高齢者施策に関連する職員は十分な人数を確保していただきたい。

→土木技術職の確保も必要であり、都市建設部としても連携して確保に努めたい。

→近年の採用状況を見ていると、本市に限らず人材を確保するのは厳しい状況である。新規採用職員を含め、若手職員のマネジメント、フォロー、育成などをお願いする。(副市長)

3. 次回部長会議の予定

5月8日(月) 9時00分～ 庁議室

4. 閉会